

**【学校長の願い】**  
 個々の主体性を大切にしていけるとともに、他者をかけがえのない存在として認め、支え合い、一人も取り残さないという意識を持つことで、「自分もみんなも幸せに」と感じられる生徒となるように支援してほしい。

令和6年度 小川中学校グランドデザイン

令和6年度テーマ  
**「Wellbeing」自分もみんなも幸せが感じられる小川中**

**【小川村教育の基本理念】**  
 「むら」に学び確かな知性と広い視野を身につけ、高い志にあふれる人づくり

**勇猛精進**  
 ・学校目標具現に向けた、地域・保護者・生徒・職員の校訓  
 ・本校教育目標の精神的支え  
 「強い意思によって、油断なく心を集中して一心に進む」

**【保小中を通じた、めざす子どもの姿・身につけさせたい力】**  
 めざす子どもの姿  
 「じょうぶな子・心豊かな子・意欲のある子」  
 身につけさせたい力  
 「学力・我慢力・社会力・問題解決力・創造力」


**【教師の姿勢】**  
 小川の生徒を育むにあたり、教師自らが率先して行う姿勢を示し、また、人間性豊かな教師であるため、幅広い内容の校内外の研修に参加するなど、自己研鑽に励む教師集団を目指す。

学校教育目標から目指す生徒の姿

**【つよく】**  
 強い意志と体をもち、最後までやりぬく中学生

**【やさしく】**  
 思いやりのある心豊かな中学生

**【思慮深く】**  
 正しい判断と行動のできる明るい中学生

  
 小川の「小」を「山」に、「川」を円周に図案化し、中学の「中」を配したもの。円形は団結や和合を象徴する。

**重点①「個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させた学びへ」**

主体的に取り組み、かかわりの中で自分の言葉で見方考え方を広げ深められる生徒

- 【県】学びの改革パイオニア校（二年度）
- 【文科】リーディングDX校（二年度）として
- ・クラウドを利用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を目指した授業改善を行う。
- ・「情報の時間」を通じた情報収集、整理・分析、説明等の技能、表現力の習得
- ・協力校と連携したオンラインによる合同授業
- 研究テーマ「よりよい解を求めて主体的に粘り強く取り組み、多様なかかわりの中で言葉で表現することを通して見方考え方を広げ深めていく生徒の育成」のために
- ・一人一人に応じた（一人一人のペースで学べる）学習活動や学習課題に取り組む機会を提供（環境を整える）することで
- ・探究的な学習や体験活動等を通じ、子供同士で、あるいは多様な他者と協働することで
- 教えるべきは教える授業づくり
- ・デジタル教科書、AI教材ドリルも活用し、基礎基本となる学力の定着を図ることも大切にした授業
- 自学自習、学習意欲の向上
- ・一人一台端末を持ち帰り、教科の課題やAIドリルに取り組むことで
- ・基礎・基本の定着、受験対策のための「小川塾」「おがわ未来塾」の実施。
- ・各種検定3級以上の取得を目指し、英語、漢字、数学検定のいずれかを全員が受検する。

**重点②「多様性を認める心を育む環境」**

自尊感情や自己有用感を高め、他者を認めることができる生徒

- 自己肯定感を高める指導と自律（自己決定）できる支援
- ・自己のよさや個性について考える場面の設定。
- ・自分なりの目標の達成を目指すようにする。
- ・節目節目に自分の成長を自覚できるような指導や支援。
- 生徒の心情に寄り添い、受容と共感を基盤にした支援
- ・不登校CO、特別支援COを中心とした、個別最適化された環境の整備。
- ・生徒の実態に寄り添い、温かく見守りながら、生徒の成長を待つ、共に成長する教師の姿勢。
- ・毅然とした態度で、いじめや差別に対応し、誰もが安心・安全な学校生活を送れるようにする。
- 日常生活の中で人権感覚を磨き合える支援
- ・自尊感情を高めたり、多様性を尊重したりする題材や教材を全校で扱う。
- ・年2回の人権学習月間の実施。
- ・人権講演会の実施。
- 一人一人の生徒をみていく組織的な支援（ステーションの利用）
- ・ステーション（校内中間教室）での不登校・不適応が自律できる支援を行う。
- ・複数担任制の実施。相談窓口の多様化。
- ・各学期に生活アンケート、相談週間の実施。
- ・カウンセラー、理学療法士、担任、担任以外の職員との懇談、外部機関との連携。

**重点③「志を立て、新たな自己を見つけ続ける生活」**

志を立て、自己を見つめ、生き方を探求していける生徒

- 生徒が自らの役割を自覚し、自主的に取り組み、自律していける支援
- ・「あいさつ」自らあいさつ
- ・「歌声」響き合う精一杯の歌声
- ・「清掃」膝つき三度がけ・気づきの清掃
- ・一人一人が志をもち、皆で取り組む自治的な学級、生徒会活動
- 将来に夢を持ち、日々の目標を定めて生き生きと生活できる支援
- ・職業適性検査等を活用し、自己理解を深め、自己のよさや可能性を生かして自己の在り方や生き方を設計する力を育む学習。（キャリア教育の充実）
- ・地域の事業所での職場体験学習。
- ・地域の職業人を活かした進路講話学習。
- ・「一日小川」の実施。
- ①薬師沢石張工での体験活動
- ②高齢者との交流
- ・サンリング訪問と福祉体験学習の実施。
- 探求的に自己の生き方を問う支援
- ・地域学習での地域の方々との交流や学んだことを発信することで。
- ・職業講話や、地域での職場体験学習で学んだことを発信することを通して。
- ・満蒙開拓平和記念館見学、松代大本営地下壕見学や、広島原爆資料館訪問と被爆体験者講話、地域の戦争遺構巡りから学んだことを発信することを通して。

不登校生、不適応生への個別支援、生徒指導、学習指導等を「チーム小川中」として組織的に対応します。生徒の「自律」を促す支援を大切にしていきます。

保護者・学校運営協議会・生徒・教師による学校評価を行い、PDCAサイクルを構築します

